

## 令和5年度 学校評価アンケート分析結果

宮城県登米総合産業高等学校

## 1 調査対象 (在籍生徒数 [令和5年11月1日現在] および調査回答人数) ※ 問いによって無回答あり

学年	第1学年	第2学年	第3学年	生徒計	保護者	教職員
在籍数	185	169	111	465	465	79
回答数	133	134	76	343	314	77
回答率	72%	79%	68%	74%	68%	97%
	昨年度回収率			89%	49%	85%

## 2 調査期間および調査方法 令和5年11月16～30日 ・ 質問紙法

## 3 調査内容およびアンケート調査結果集計概要 (単位: %)

## (1) [教育課程] 学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度	保護者計	昨年度
よく当てはまる	29.8%	24.6%	32.9%	28.4%	92.7%	14.3%	93.3%
だいたい当てはまる	67.9%	63.4%	59.2%	64.2%		79.0%	
あまり当てはまらない	2.3%	11.2%	6.6%	6.7%	7.3%	6.3%	6.7%
当てはまらない	0.0%	0.7%	1.3%	0.6%		0.4%	

## (2) [学習指導] 学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度	保護者計	昨年度	職員計	昨年度						
よく当てはまる	31.6%	25.4%	32.0%	29.2%	88.6%	26.3%	87.3%	24.3%	88.8%	18.0%	91.5%	28.6%	97.4%	19.6%	98.0%
だいたい当てはまる	60.9%	60.4%	54.7%	59.4%		61.0%		64.5%		73.5%		68.8%		78.4%	
あまり当てはまらない	6.8%	13.4%	10.7%	10.2%	11.4%	10.6%	12.7%	10.5%	11.2%	8.0%	8.5%	0.0%	2.6%	2.0%	2.0%
当てはまらない	0.8%	0.7%	2.7%	1.2%		2.1%		0.6%		0.5%		2.6%	2.6%	0.0%	0.0%

## (3) [生徒指導] 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度	保護者計	昨年度	職員計	昨年度						
よく当てはまる	38.6%	28.4%	35.5%	33.9%	92.1%	33.7%	92.3%	26.8%	89.5%	20.1%	88.9%	39.0%	93.5%	37.3%	96.1%
だいたい当てはまる	57.6%	61.2%	53.9%	58.2%		58.6%		62.7%		68.8%		54.5%		58.8%	
あまり当てはまらない	2.3%	8.2%	7.9%	5.8%	7.9%	5.6%	7.7%	9.9%	10.5%	10.6%	11.1%	3.9%	6.5%	3.9%	3.9%
当てはまらない	1.5%	2.2%	2.6%	2.0%		2.1%		0.6%		0.5%		2.6%	6.5%	0.0%	0.0%

## (4) [進路指導] 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度	保護者計	昨年度	職員計	昨年度						
よく当てはまる	50.4%	27.6%	40.0%	39.2%	93.6%	35.8%	92.3%	29.7%	88.2%	29.0%	84.5%	27.3%	98.7%	31.4%	96.1%
だいたい当てはまる	45.9%	64.2%	52.0%	54.4%		56.5%		58.5%		55.5%		71.4%		64.7%	
あまり当てはまらない	3.8%	8.2%	8.0%	6.4%	6.4%	6.9%	7.7%	11.5%	11.8%	14.0%	15.5%	1.3%	1.3%	3.9%	3.9%
当てはまらない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.8%		0.3%		1.5%		0.0%	1.3%	0.0%	0.0%

## (5) [教育相談] 教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度	保護者計	昨年度	職員計	昨年度						
よく当てはまる	45.9%	35.8%	42.1%	41.1%	93.9%	31.0%	90.7%	25.8%	88.1%	19.1%	84.9%	40.3%	96.1%	47.1%	98.0%
だいたい当てはまる	48.1%	59.0%	50.0%	52.8%		59.7%		62.3%		65.8%		55.8%		51.0%	
あまり当てはまらない	3.0%	4.5%	7.9%	4.7%	6.1%	7.4%	9.3%	10.6%	11.9%	14.1%	15.1%	2.6%	3.9%	2.0%	2.0%
当てはまらない	3.0%	0.7%	0.0%	1.5%		1.9%		1.3%		1.0%		1.3%	3.9%	0.0%	0.0%

## (6) [部活動] 部活動は活発に行われている

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度	保護者計	昨年度	職員計	昨年度						
よく当てはまる	47.4%	41.0%	40.8%	43.4%	93.0%	46.7%	95.2%	38.3%	88.8%	40.4%	95.5%	22.1%	85.7%	25.5%	88.2%
だいたい当てはまる	45.9%	50.7%	53.9%	49.6%		48.5%		50.5%		55.1%		63.6%		62.7%	
あまり当てはまらない	3.8%	8.2%	5.3%	5.8%	7.0%	3.4%	4.8%	8.9%	11.2%	4.0%	4.5%	14.3%	14.3%	9.8%	11.8%
当てはまらない	3.0%	0.0%	0.0%	1.2%		1.3%		2.2%		0.5%		0.0%	14.3%	2.0%	2.0%

## (7) [生徒会活動] 生徒会活動は活発に行われている

項目	1年	2年	3年	生徒計	昨年度	保護者計	昨年度	職員計	昨年度						
よく当てはまる	36.4%	28.4%	28.9%	31.6%	88.3%	31.3%	85.1%	27.2%	88.5%	19.8%	87.3%	22.1%	89.6%	24.0%	88.0%
だいたい当てはまる	56.1%	59.0%	53.9%	56.7%		53.8%		61.3%		67.5%		67.5%		64.0%	
あまり当てはまらない	7.6%	9.7%	15.8%	10.2%	11.7%	11.9%	14.9%	10.9%	11.5%	12.2%	12.7%	9.1%	10.4%	12.0%	12.0%
当てはまらない	0.0%	3.0%	1.3%	1.5%		2.9%		0.6%		0.5%		1.3%	10.4%	0.0%	0.0%

## (8) [学校行事] 有意義な学校行事がある

項目	1年	2年	3年	生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		職員計		昨年度	
よく当てはまる	34.6%	28.6%	39.5%	33.3%	89.2%	34.0%	87.0%	37.3%	90.1%	29.1%	88.9%	26.0%	87.0%	37.3%	96.1%
だいたい当てはまる	51.9%	62.4%	51.3%	55.8%		53.1%		52.8%		59.8%		61.0%		58.8%	
あまり当てはまらない	9.0%	9.0%	6.6%	8.5%	10.8%	10.3%	13.0%	8.9%	9.9%	10.6%	11.1%	10.4%	13.0%	3.9%	3.9%
当てはまらない	4.5%	0.0%	2.6%	2.3%		2.7%		1.0%		0.5%		2.6%		0.0%	

## (9) [特色ある学校づくり①] インターンシップや企業見学などの地域の人と関わる機会を多く取り入れている

項目	1年	2年	3年	生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		職員計		昨年度	
よく当てはまる	40.6%	39.1%	43.4%	40.6%	94.2%	33.7%	86.7%	36.3%	91.1%	31.7%	87.9%	28.6%	88.3%	25.5%	84.3%
だいたい当てはまる	54.9%	52.6%	52.6%	53.5%		53.1%		54.8%		56.3%		59.7%		58.8%	
あまり当てはまらない	4.5%	7.5%	2.6%	5.3%	5.8%	9.8%	13.3%	8.0%	8.9%	10.6%	12.1%	11.7%	11.7%	13.7%	15.7%
当てはまらない	0.0%	0.8%	1.3%	0.6%		3.4%		1.0%		1.5%		0.0%		2.0%	

## (10) [特色ある学校づくり②] 専門性を生かすなど特色ある学校づくりに取り組んでいる

項目	1年	2年	3年	生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		職員計		昨年度	
よく当てはまる	49.2%	38.1%	44.7%	43.9%	95.6%	44.8%	95.5%	44.6%	96.5%	36.0%	96.0%	45.5%	93.5%	54.9%	96.1%
だいたい当てはまる	49.2%	56.0%	48.7%	51.8%		50.7%		51.9%		60.0%		48.1%		41.2%	
あまり当てはまらない	0.8%	4.5%	5.3%	3.2%	4.4%	4.0%	4.5%	3.2%	3.5%	3.5%	4.0%	5.2%	6.5%	3.9%	3.9%
当てはまらない	0.8%	1.5%	1.3%	1.2%		0.5%		0.3%		0.5%		1.3%		0.0%	

## (11) [防災教育] 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている

項目	1年	2年	3年	生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		職員計		昨年度	
よく当てはまる	42.9%	35.3%	43.4%	40.1%	94.7%	37.2%	92.3%	24.4%	82.1%	19.6%	85.4%	45.5%	98.7%	47.1%	100.0%
だいたい当てはまる	54.1%	57.1%	51.3%	54.7%		55.1%		57.7%		65.8%		53.2%		52.9%	
あまり当てはまらない	2.3%	6.8%	5.3%	4.7%	5.3%	6.6%	7.7%	16.7%	17.9%	13.6%	14.6%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%
当てはまらない	0.8%	0.8%	0.0%	0.6%		1.1%		1.3%		1.0%		0.0%		0.0%	

## (12) [開かれた学校づくり] 学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている

項目	1年	2年	3年	生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		職員計		昨年度	
よく当てはまる	47.7%	36.6%	39.5%	41.5%	95.3%	43.9%	91.8%	40.8%	91.1%	51.5%	95.0%	31.2%	88.3%	38.0%	90.0%
だいたい当てはまる	48.5%	58.2%	55.3%	53.8%		47.9%		50.3%		43.5%		57.1%		52.0%	
あまり当てはまらない	2.3%	4.5%	5.3%	3.8%	4.7%	6.4%	8.2%	8.0%	8.9%	4.5%	5.0%	7.8%	11.7%	10.0%	10.0%
当てはまらない	1.5%	0.7%	0.0%	0.9%		1.9%		1.0%		0.5%		3.9%		0.0%	

## (13) [施設整備] 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている

項目	1年	2年	3年	生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		職員計		昨年度	
よく当てはまる	48.5%	40.3%	34.7%	42.2%	95.3%	44.6%	93.6%	42.7%	95.9%	42.7%	96.0%	35.1%	88.3%	41.2%	90.2%
だいたい当てはまる	49.2%	52.2%	61.3%	53.1%		49.1%		53.2%		53.3%		53.2%		49.0%	
あまり当てはまらない	2.3%	6.7%	4.0%	4.4%	4.7%	5.8%	6.4%	3.2%	4.1%	3.5%	4.0%	9.1%	11.7%	7.8%	9.8%
当てはまらない	0.0%	0.7%	0.0%	0.3%		0.5%		1.0%		0.5%		2.6%		2.0%	

## (14) [いじめ問題] 日頃から、いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる

項目	1年	2年	3年	生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		職員計		昨年度	
よく当てはまる	33.8%	25.6%	36.0%	31.1%	86.8%	31.3%	84.4%	17.7%	70.7%	12.2%	72.4%	32.5%	96.1%	38.0%	100.0%
だいたい当てはまる	52.6%	58.6%	56.0%	55.7%		53.1%		53.1%		60.2%		63.6%		62.0%	
あまり当てはまらない	10.5%	12.0%	6.7%	10.3%	13.2%	12.2%	15.6%	25.4%	29.3%	26.5%	27.6%	1.3%	3.9%	0.0%	0.0%
当てはまらない	3.0%	3.8%	1.3%	2.9%		3.4%		3.9%		1.0%		2.6%		0.0%	

## (15) [環境美化] 環境美化に取り組んでいる

項目	1年	2年	3年	生徒計		昨年度		保護者計		昨年度		職員計		昨年度	
よく当てはまる	36.4%	23.1%	28.9%	29.5%	88.0%	32.4%	87.8%	29.3%	92.7%	26.3%	97.0%	37.7%	92.2%	35.3%	94.1%
だいたい当てはまる	53.8%	63.4%	57.9%	58.5%		55.3%		63.4%		70.7%		54.5%		58.8%	
あまり当てはまらない	9.1%	11.2%	11.8%	10.5%	12.0%	9.6%	12.2%	6.4%	7.3%	2.5%	3.0%	3.9%	7.8%	5.9%	5.9%
当てはまらない	0.8%	2.2%	1.3%	1.5%		2.7%		1.0%		0.5%		3.9%		0.0%	

## (16) [総合満足度] 学校生活は充実している

項目	1年	2年	3年	生徒計		昨年度		保護者計		昨年度	
よく当てはまる	36.6%	29.0%	40.8%	34.6%	87.3%	36.0%	84.5%	35.0%	86.0%	35.2%	91.5%
だいたい当てはまる	54.2%	52.7%	50.0%	52.7%		48.5%		51.0%		56.3%	
あまり当てはまらない	6.1%	13.7%	7.9%	9.5%	12.7%	11.5%	15.5%	11.5%	14.0%	7.0%	8.5%
当てはまらない	3.1%	4.6%	1.3%	3.3%		4.0%		2.5%		1.5%	

## 4 総合的な考察

昨年度から若干の増減が見られるものの、肯定的評価の割合は概ね90%前後であり、本校の教育活動について、生徒・保護者・職員それぞれから一定の評価を得られていると思われる。その中において「(4)進路指導」「(7)生徒会活動」「(9)特色ある学校づくり①」については、生徒・保護者・職員のすべてで昨年度よりも数値が上昇した。これらの取組が充実し、その意義や効果が実感できるものであったからだと考えられる。

一方で、「(11)防災教育」「(12)開かれた学校づくり」「(14)いじめ問題」については、特に保護者の肯定的数値が伸び悩んでいる。学校での取組について随時情報発信すると共に、連絡を密にして連携を深め、生徒の育成に努めていく必要がある。

## 5 調査内容ごとの分析と改善に向けた取り組み

### (1) [教育課程] 学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている

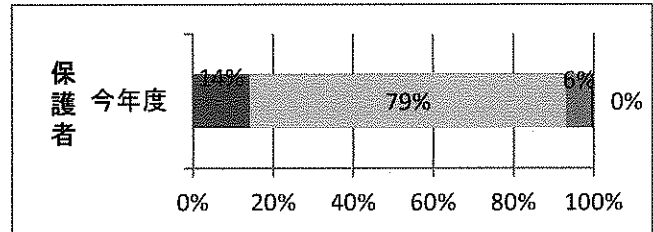
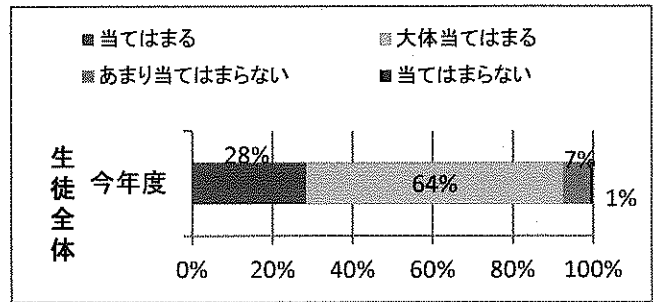
#### <分析>

高等学校の特色化・魅力化を目指し、「育成を目指す資質・能力に関する方針」「教育課程の編成・実施に関する方針」「入学者の受入れに関する方針」の三つの方針（「スクール・ポリシー」）を各高等学校で策定することとなった。本校では学科ごとにスクール・ポリシーを策定しており、それに基づいて、産業界をリードする人材育成に向けた教育課程を編成している。このような経緯により、この調査項目は令和5年度から新たに加えられた。

肯定的評価の割合は、生徒・保護者ともに9割を超えており、概ね満足されていると考える。

#### <改善に向けた取り組み>

教育課程については、国や県の教育施策の状況を踏まえながら、適宜検討を重ねていく。



### (2) [学習指導] 学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている

#### <分析>

●肯定的意見(当てはまる+大体当てはまる)の割合の推移(昨年度→今年度)

・生徒：87%→88%

・保護者：92%→89%

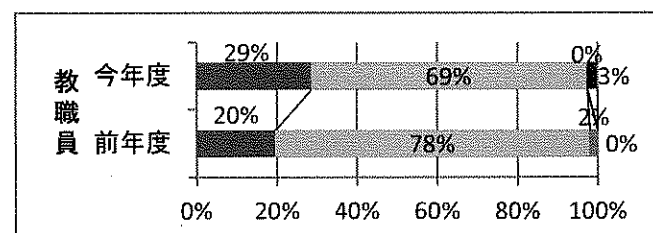
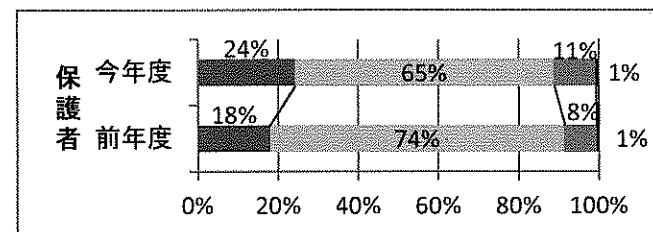
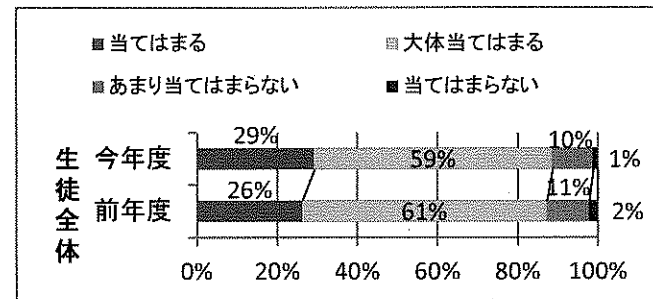
・職員：98%→98%

肯定的意見の割合は、各評価対象において昨年度と同様に高い値を維持している。肯定的な意見全体の割合はほぼ横ばいであるものの、その中で最も高い評価(当てはまる)と答えた割合は前年度と比較して生徒が3%増、保護者が6%増、職員が9%増となっており、調査対象者の多くが本校の学習指導について肯定的に捉えている結果であると考えられる。この要因として、各教科・学科でICT機器を活用した生徒の学ぶ意欲を引き出す取組が進んでいることや、タブレット端末を家庭学習で活用している様子を保護者が目にする機会が増加したことも一因であると考えられる。

また職員においては、主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、タブレット端末の一人一台環境への対応やこれまで以上に教材研究に取り組む様子が伺え、授業の質の高まりに伴い職員の自己評価も高まっているものと考えられる。

#### <改善に向けた取り組み>

今年度は、1日体験入学や年2回の学校公開週間、公開研究授業等の行事を計画通りに実施し、保護者や地域、中学生に向けて本校の取組や魅力を発信することができた。肯定的な評価をいただいた項目については取組を継続していきたい。今後は、進路指導部や各学年と連携しながら、進路意識や目的意識を持たせて学ぶ意欲を引き出し、高い目標を持つ生徒や社会で必要とされる学力を身につけることが必要な生徒に対してもそれぞれに応じた「個別最適な学び」や「学び直し」を実現していきたい。



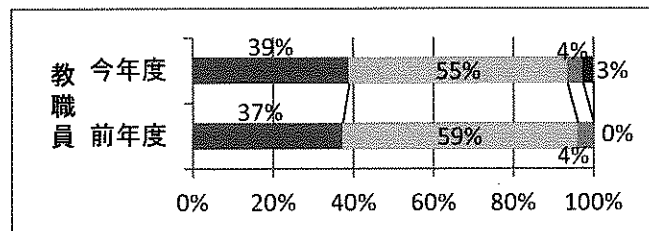
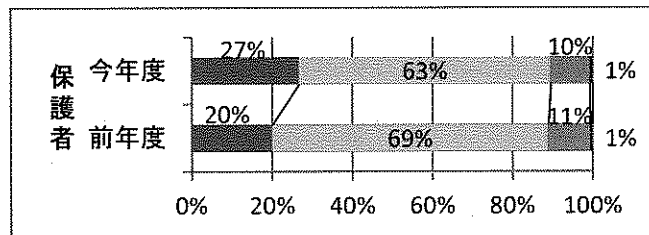
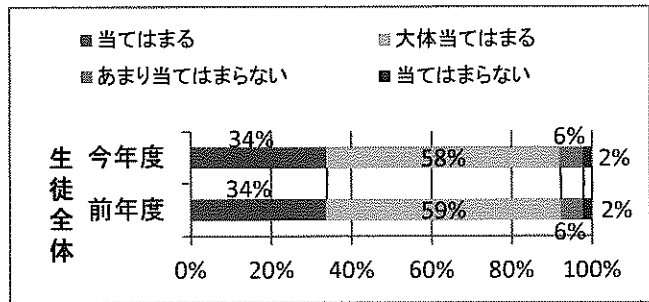
(3) [生徒指導] 挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている

<分析>

肯定的回答が生徒・保護者・教職員において昨年度と同じ傾向である。生徒においては92%を超えている。登米総STD確立に向けた取組において、「愛」スローガンを掲げた取り組みや、全教職員の輪番制による協力を得ての遅刻指導、生徒指導部と職員による朝の立ち番指導などこれまでの指導に加え、学年ごとの昼巡視や各学科からの協力もあって効果が現れてきた。しかしながら、特別指導の件数・人数が昨年度より増加している。

<改善に向けた取り組み>

全職員による朝の昇降口指導を軸として、教育活動の様々な場面において地道に取り組む必要がある。基本的生活習慣の確立に向け生徒が見通しを持ちながら行動できる支援が必要である。



(4) [進路指導] 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている

<分析>

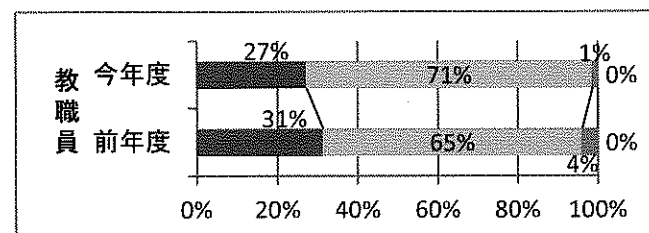
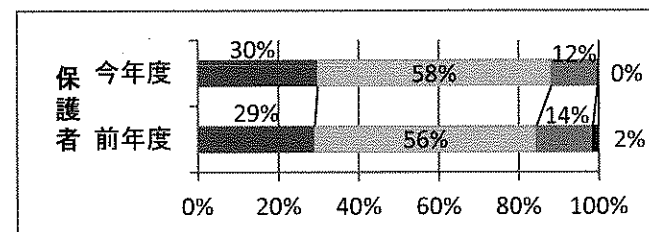
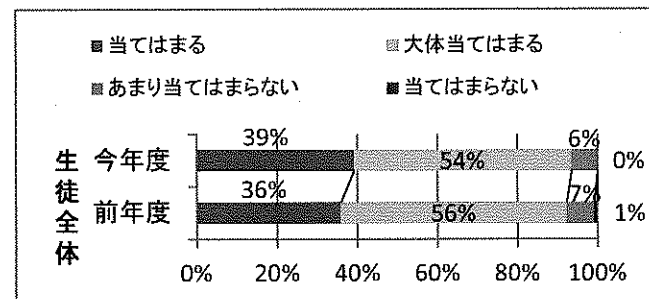
肯定的意見の割合の推移(昨年度→今年度)

- ・生徒: 92.6%→93%
- ・保護者: 84.5%→88%
- ・教職員: 96.1%→98%

上記の結果から、本校の進路指導に対して概ね評価をいただいていると考えられる。これは、各部、各学科、各学年、各教科等での学習活動におよび常に進路を意識した指導を継続して行っていることや、進路行事の実施が生徒の進路目標の明確化につながっていると考える。行事だけではなく普段の高校生活のさまざまな機会においても、生徒の進路意識向上や目標の明確化を助けていけるような進路活動や進路情報の発信を引き続き行ってきたい。それが、生徒、保護者の本校の進路活動に対する共通理解、進路指導の協力を得る一因にもなっていると考える。

<改善に向けた取り組み>

- ・今後も各学年の就職・進学担当を決め、進路行事の実施内容について学年との連絡調整を密に行い、きめ細やかな指導や実施内容に反映できるように努めていく。
- ・各部、各学科、各学年、各教科と連携を図り、生徒の進路選択までの過程、または進路達成までの適切な指導体制や流れになるように改善していく。
- ・進路指導室の定期的な環境整備に努め、企業や学校に関する情報提供をより充実させる。
- ・適切な進路指導を行えるよう、生徒や保護者、教職員の共通理解を図り、生徒の立場に立った進路指導計画の構築をする。
- ・生徒、保護者に進路指導室の開放や活用を進め、また進路情報の発信をする。



(5) [教育相談] 教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている

<分析>

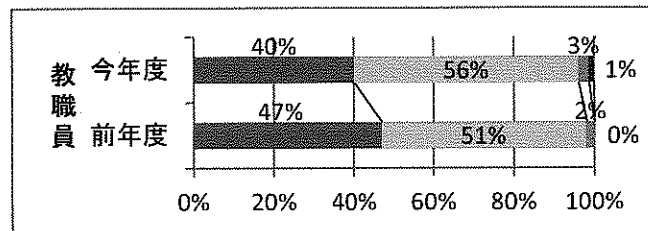
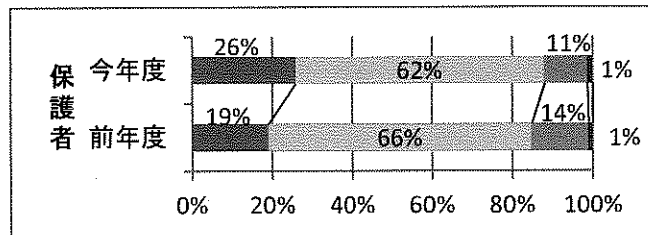
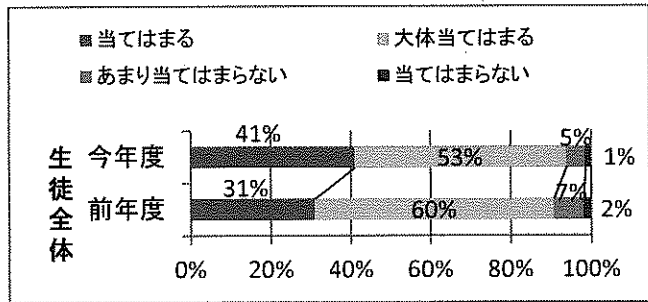
・「当てはまる」「大体当てはまる」の肯定的な解答の割合は生徒94%、保護者88%と一定の評価がされている。また、教職員におけるの肯定的な解答の割合は96%であり、SC・SSWにおける必要時の体制に肯定的であることが分かる。

・SC、SSWの活用においては、カウンセリングの必要性を感じている生徒の担任、学年、保健室、部活動等の先生方が積極的に情報共有を行い確実に相談室に繋がることで、チームとして継続的な支援が可能になったと考える。

<改善に向けた取り組み>

SC・SSWの活用について

・カウンセリングについては、昨年度予約枠が満員であるために柔軟に対応しにくい状況が発生した経緯を踏まえて、今年度においては、SC・SSW担当者と担任・学年における校務支援システムを含めた連絡調整に工夫した。今後も継続のうえ、システムが定着するよう発信を図り教員間の生徒における最新の情報共有をこまめに行っていききたい。



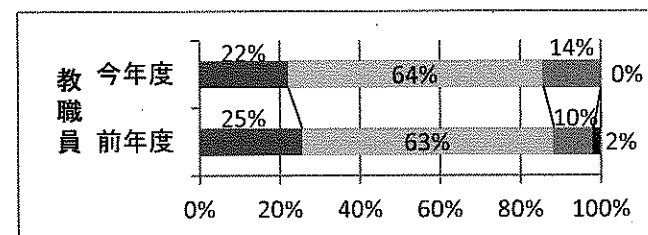
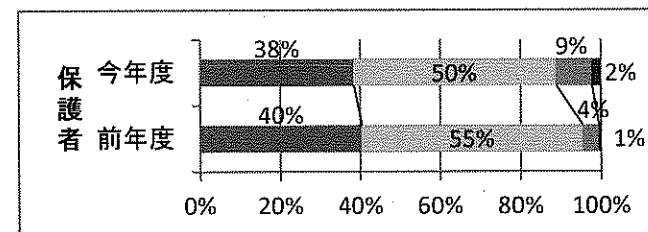
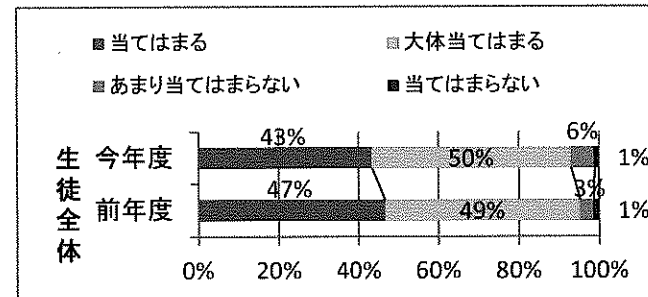
(6) [部活動] 部活動は活発に行われている

<分析>

肯定的回答が生徒・保護者・教職員全分野で昨年度よりわずかに低下している。新型コロナウイルスの影響で、運動部活動加入率が減少傾向である。各部とも少ない部員数ではあるが、日々の練習を一生懸命に行い各種大会で活躍している。この状況下においても前向きに、各部でできる活動を続けたことが今年度の肯定的回答の増加に繋がったと考える。

<改善に向けた取り組み>

部活動への積極的参加を呼びかけ加入率の増加を目指し、各部が上位での結果を残せるように部活動数・部費の割り振りなどを検討する。部活動のプラスの面を部活動紹介等で充実させ、部活動登録まで生徒会からの呼びかけや部員による勧誘活動を実施し部活動を活発にしていく。



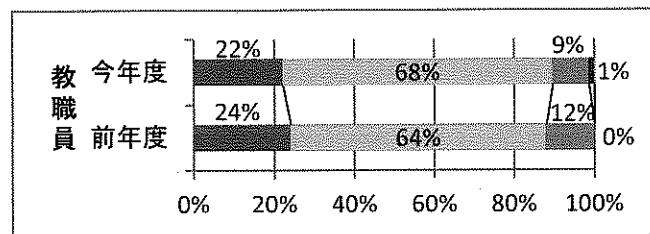
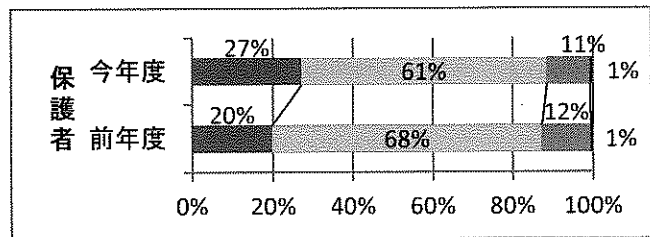
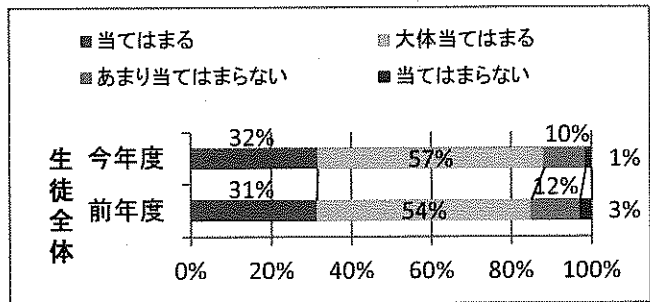
(7) [生徒会活動] 生徒会活動は活発に行われている

<分析>

生徒会活動について肯定的な評価が80%を超えている。特に生徒の評価は昨年よりも高く90%を超えている。産業祭の一般公開はコロナ過前に戻し盛大に開催することができた。各種委員会活動においても活発に活動できた。

<改善に向けた取り組み>

生徒会執行部が中心となり、生徒主体のより良い各種活動を目指し企画運営していく事により生徒達の達成感を高めていく。



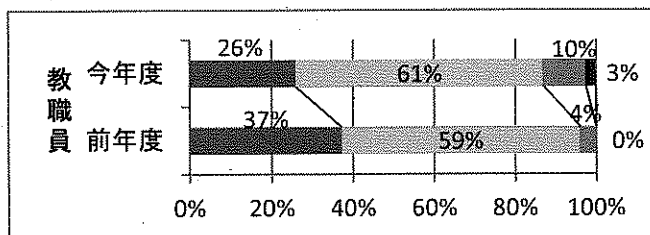
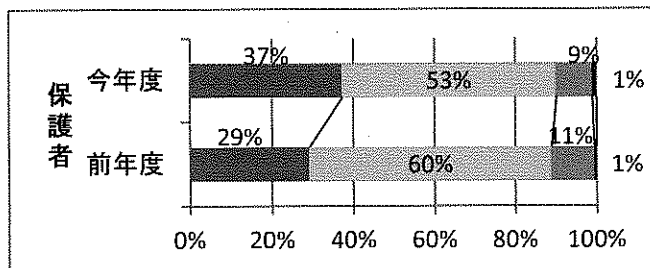
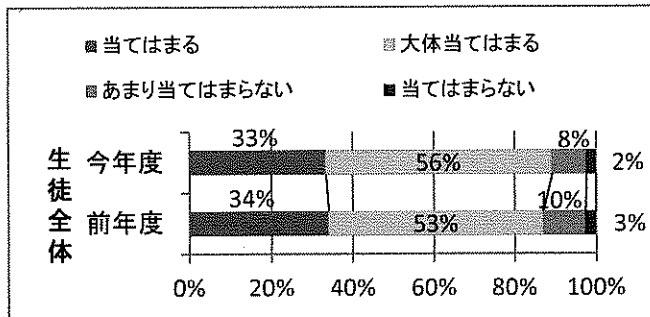
(8) [学校行事] 有意義な学校行事がある

<分析>

肯定的回答が生徒・保護者すべてで昨年度より上昇している要因として、スポーツ大会の実施、産業祭の一般公開、修学旅行の実施などがあげられる。

<改善に向けた取り組み>

コロナも落ち着き通常の活動ができるようになった。生徒自ら主体的に活動できる環境を、準備していきたい。



(9) [特色ある学校づくり①]

インターンシップや企業見学などの地域の人と関わる機会を多く取り入れている

<分析>

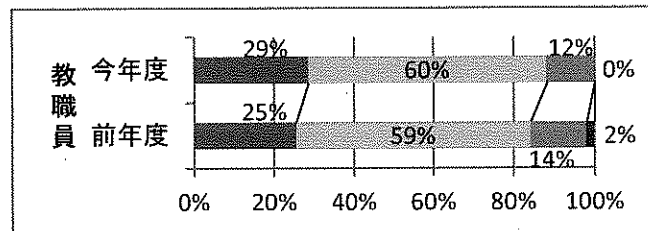
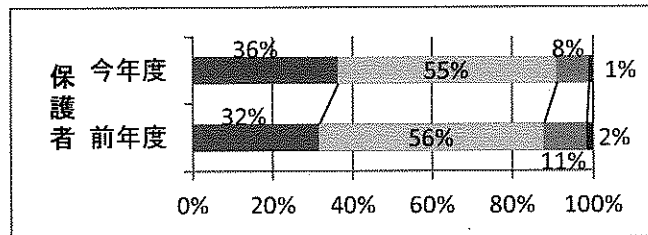
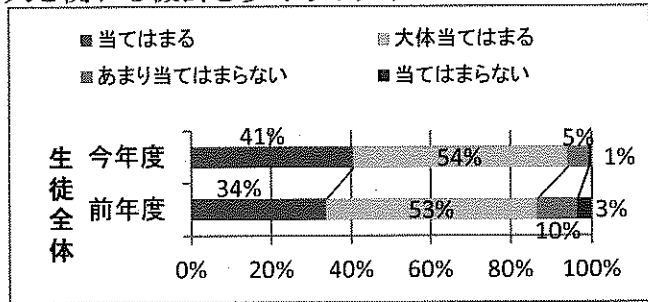
肯定的意見の割合の推移

生徒・保護者・教職員ともに肯定的評価の割合が、ほぼ90%を超えている。とくに生徒・保護者からの「当てはまる」の評価も向上している。  
 コロナ禍による行動制限が解除されたことにより、外部との交流活動が回復したことが肯定的評価の増加の主な要因であるといえる。本校の特色ある教育活動である地域産業への貢献や実践的教育に向けた取り組みについて、各担当教員が積極的にさまざまな活動を模索し、粘り強く実践し続けてきたことが肯定的評価につながった。

<改善に向けた取り組み>

「当てはまる」の評価が30~40%台を示していることから、この評価の割合を向上させることが課題である。否定的評価もわずかながら一定数見られることから、否定的要素を特定し、改善を図る必要がある。

また、「[特色ある学校づくり②]専門性を生かすなど特色ある学校づくりに取り組んでいる」に関する評価において、生徒・保護者からの肯定的評価は高いにも関わらず、教職員の「当てはまる」評価が下がった。これは、コロナ禍による行動制限が解除された一方で、教員側はどのように行動すれば良いか戸惑ってしまい、思うように成果を上げることができなかったことから、自身の評価を下げたのではないと思われる。加えて、ICT環境が整備されたものの、インターネットを利用した動画配信や授業などを、すべての教員が十分に活用できていないことも数値として表れたのではないと思われる。



(10) [特色ある学校づくり②] 専門性を生かすなど特色ある学校づくりに取り組んでいる

<分析>

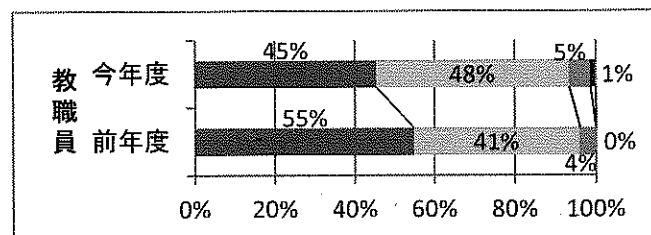
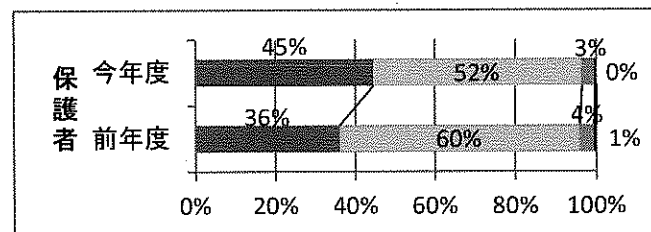
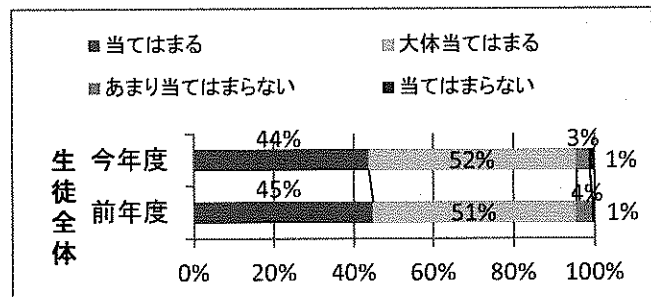
肯定的意見の割合の推移(昨年度→今年度)

- ・生徒: 95.5% → 95.6%
- ・保護者: 96.0% → 96.5%
- ・教職員: 96.1% → 93.5%

生徒、保護者については、肯定的意見の割合が昨年度とほぼ同じであった。教職員では若干割合が低下したが、全体としては肯定的意見の割合が9割を超え、非常に高い評価となっている。これまで積み重ねてきた各学科の取組に加え、今年度から模擬株式会社設立準備委員会が組織され、学科間連携を進めていることも評価に影響していると考えられる。

<改善に向けた取り組み>

これまでの取組を継続し、さらに模擬株式会社を軌道に乗せるなど、学科間連携の充実を図ることで、本校でしか実現できない専門学科の特性を活かした学びが展開できると考えている。



(11) [防災教育] 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている

<分析>

肯定的意見の割合の推移 (R2→R3→R4→R5)

- ・生徒: 86.8% → 88.7% → 92.3% → 94.2%
- ・保護者: 82.9% → 83.8% → 85.4% → 82.1%
- ・教職員: 98.7% → 96.9% → 100% → 98.7%

生徒の肯定的意見の割合が上昇した。教室内の避難経路標示、防火扉の標示等、防災に関する環境整備に加え、避難訓練の事前指導として担任や防災委員生徒から避難時の注意点や防災知識等を連絡し、啓蒙活動を行ってきた結果と思われる。避難訓練は負傷者想定や避難経路閉鎖箇所など今後も毎回変化を加え、実践的対応力を養っていきたい。消火訓練を4年ぶりに実施することができたので、避難器具の利用や消火栓の使用等も検討したい。

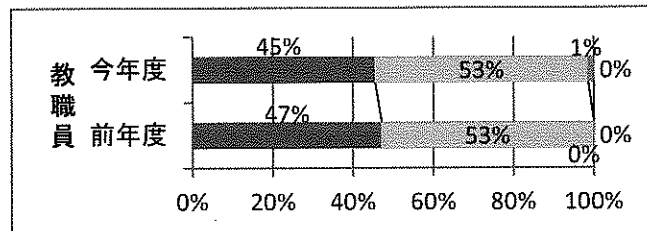
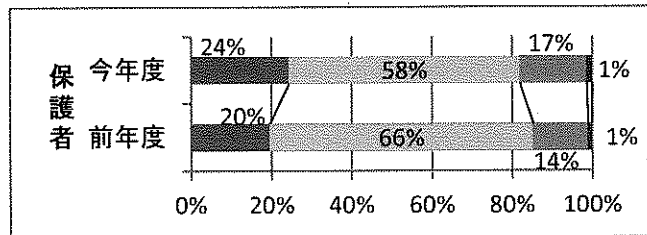
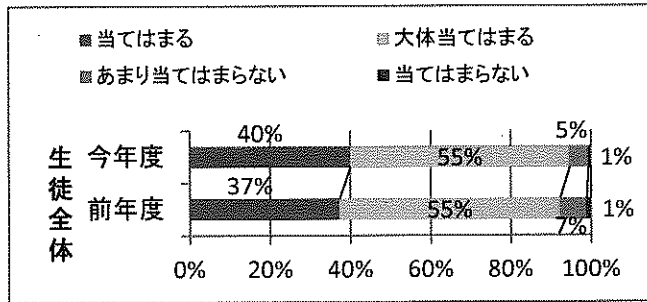
また、保護者や外部の方々在校内での防災の取り組みを知っていただけるよう、今年度は学校のホームページに避難訓練や防災ジュニアリーダー研修会の様子を掲載した。

<改善に向けた取り組み>

保護者の評価は、「よく当てはまる」の回答が昨年度の19.6%から24.4%に増加し、全体的評価も8割以上を維持している。非常時の避難方法や連絡方法に関して、プリント配布及び、メール送信するなど、年度始めの早い時期に確実に伝わるよう複数の手段を利用したい。

地域連携が課題として残っているが、今年度は地域の3校(佐沼、登米、登米総)で防災に関する情報交換を行い、お互いに有用な実践活動を紹介し合い、課題の共有と解決方法を模索した。次年度は市の防災担当の方に入っていただくか、連絡会議に参加し、避難所開設方法等の詳細確認を行いたい。

教職員の回答が100%でなかった点は是非聞き取り調査を行い、次年度での改善に繋げたい。



(12) [開かれた学校づくり] 学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている

<分析>

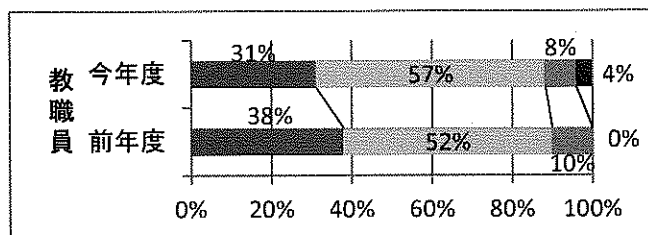
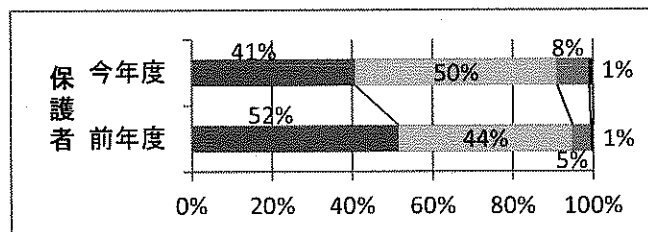
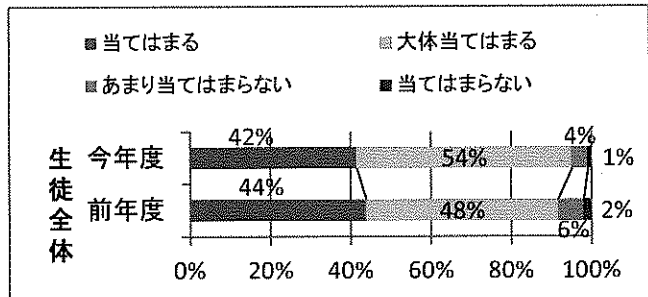
肯定的意見の割合の推移(昨年度→今年度)

- ・生徒: 91.8% → 95.3%
- ・保護者: 95.0% → 91.1%
- ・教職員: 90.0% → 88.3%

生徒の肯定的意見の割合が増加したものの、保護者、職員の肯定的意見の割合はやや低下している。一斉配信メールでの連絡やHP・ブログの更新などを随時行い、学校の情報を広く発信しているが、保護者からは、生徒の多方面での活躍やさまざまな取組の情報などをもっと伝えてほしいという要望もあり、そのような話題の情報提供方法に課題があったと考えられる。

<改善に向けた取り組み>

生徒の活躍や学校のさまざまな取組について、さらに情報発信を充実させる。また、HPやブログの更新について、定期的にメール配信を行って生徒・保護者に伝えるなど、HP閲覧につながるような取組を実施していく。





(13) [施設整備] 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている

<分析>

ポイントが若干下がっているが表だった工事等があった年度ではないため、評価に繋がる要素が無かったものと分析している。

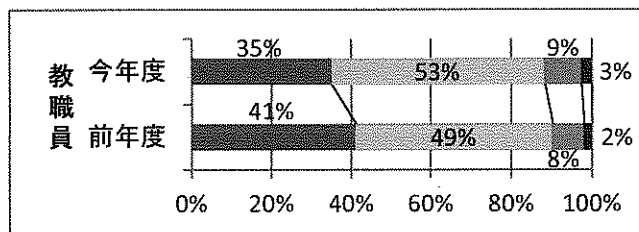
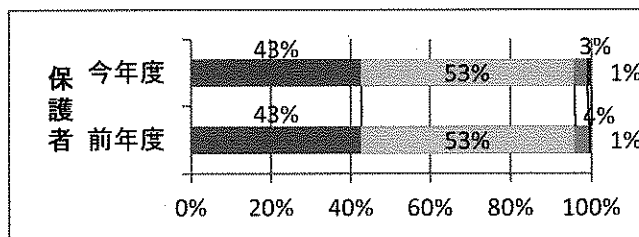
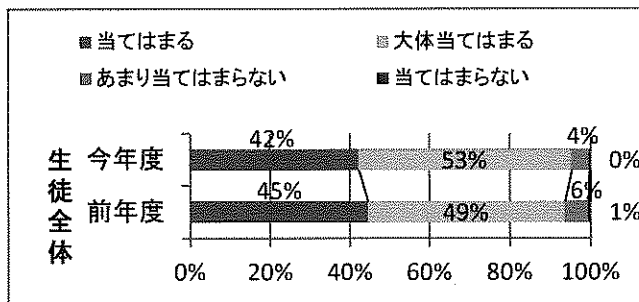
(令和4年3月発生の福島県沖を震源とする地震による被害の復旧工事を終了した)

(駐輪場等床改修工事を今年度中に終了予定)

<改善に向けた取り組み>

●開校から8年が経過し、今後、施設設備(外壁、ボイラーやエレベーターなど)の更新や改修などメンテナンスが必要な時期を迎えているため、計画を作成し県庁担当課へ提出しているところだが、暖房設備をコントロールしている機能が経年劣化による故障を生じ御迷惑をお掛けしている。その他も、今後様々な箇所、経年劣化等による故障等に速やかな対応をしていきたい。

●改修や改善したい箇所(野球グラウンド、テニスコート、アーチェリー練習場等)や旧上沼高から使用している畜舎及び使用していない米谷工業実習棟解体と課題は山積みとなっているが、財政担当や主管課へのアプローチは、今後とも継続していく。



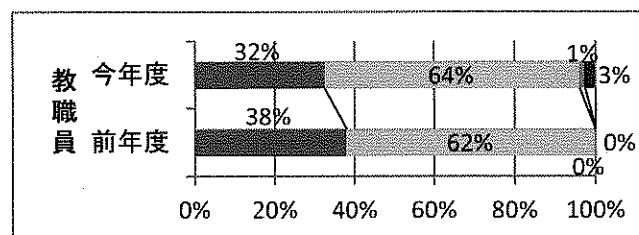
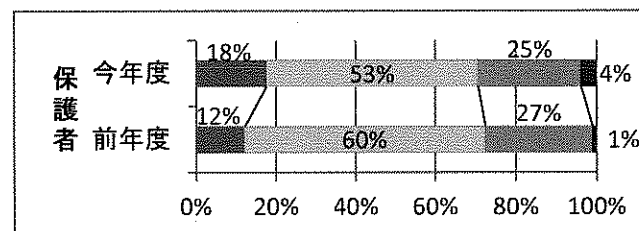
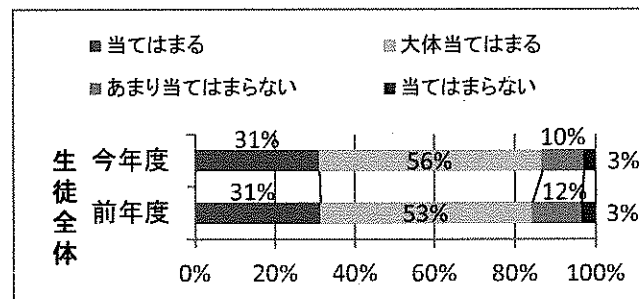
(14) [いじめ問題] 日頃から、いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる

<分析>

肯定的回答が生徒80%教職員90%を超えている結果となった。保護者の肯定的回答は昨年度より若干低下しているが「当てはまる」の項目が増加している。今年度も定期的にいじめアンケート調査・生活アンケート調査を実施し、案件に対応し解消されてきたが、否定的回答の中にも潜在的ないじめがあることも懸念される。

<改善に向けた取り組み>

いじめは早期発見・早期対応が基本である。潜在的ないじめに対して我々教職員が生徒をよく観察しながら積極的に生徒指導していくことが重要である。定期的にいじめアンケート調査・生活アンケート調査を行い、生徒が訴えやすい環境作りに力を入れたい。落ち着いた環境でアンケートに回答できるよう工夫したい。



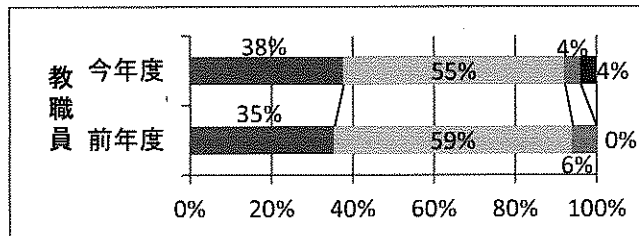
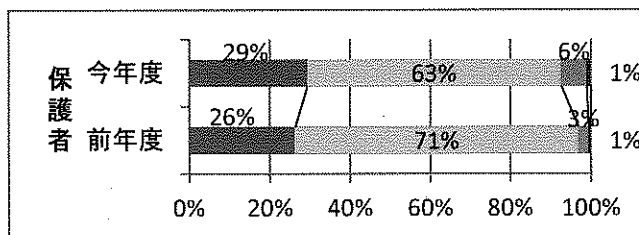
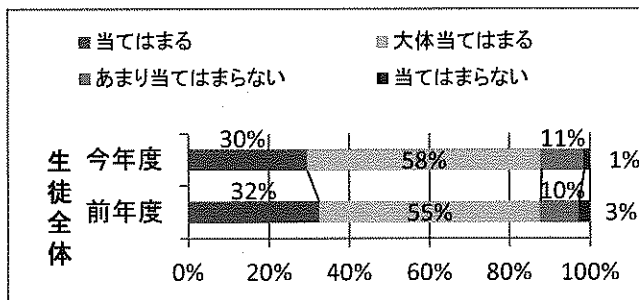
(15) [環境美化] 環境美化に取り組んでいる

<分析>

生徒・保護者・教職員とも90%近い肯定的な回答が確認できた。日々の清掃や消毒を実施している結果が校内の環境美化・衛生保持に貢献できたと思われる。  
生徒たちも年間を通じて積極的に清掃活動に取り組んでいた。

<改善に向けた取り組み>

次年度も生徒・教職員の環境美化・衛生保持の意識を高め、学校全体が常に好環境に保たれるよう努めていきたい。



(16) [総合満足度] 学校生活は充実している

<分析>

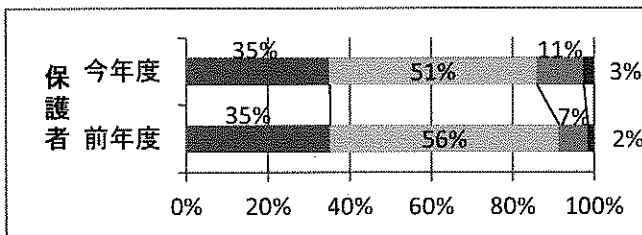
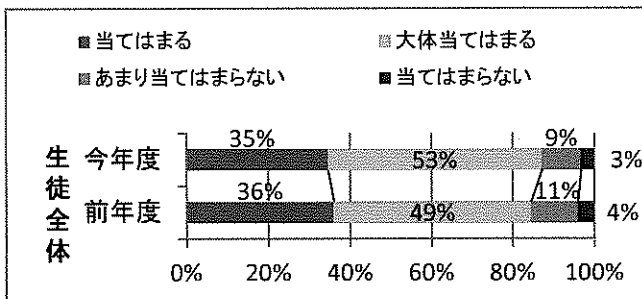
肯定的意見の割合の推移(昨年度→今年度)

- ・生徒: 84.5% → 87.3%
- ・保護者: 91.5% → 86.0%

生徒の肯定的意見の割合が昨年度より上昇した。日々の学習に加え、新型コロナの5類移行に伴って、学校行事や対外的な取組が以前のように実施できるようになったことが大きく影響していると考えられる。一方で、保護者の肯定的意見の割合が低下し、生徒とほぼ同様の数値となった。内訳をみると1年生では生徒の方が、2年生では保護者の方が肯定的意見の割合が高くなっている。

<改善に向けた取り組み>

生徒が学習や学校行事、部活動に力一杯取り組み、充実した学校生活を送ることができるような環境を引き続き整えていく。  
また、総合産業高校としての学びの専門性を深め、生徒の自己有用感を伸ばすことができる教育活動を工夫するとともに、教員による生徒一人ひとりへの意識的な声掛けなどさまざまな支援に意識的に取り組んでいく。



## 6 結果データ

### <生徒>

学年	在籍数	回収数/率	適合度	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	項目13	項目14	項目15	項目16
				1学年	185	133 71.9%	当てはまる	39	42	51	67	61	63	48	46	54	65	57	63
			大体当てはまる	89	81	76	61	64	61	74	69	73	65	72	64	65	70	71	71
			あまり当てはまらない	3	9	3	5	4	5	10	12	6	1	3	3	3	14	12	8
			当てはまらない	0	1	2	0	4	4	0	6	0	1	1	2	0	4	1	4

学年	在籍数	回収数/率	適合度	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	項目13	項目14	項目15	項目16
				2学年	169	134 79.3%	当てはまる	33	34	38	37	48	55	38	38	52	51	47	49
			大体当てはまる	85	81	82	86	79	68	79	83	70	75	76	78	70	78	85	69
			あまり当てはまらない	15	18	11	11	6	11	13	12	10	6	9	6	9	16	15	18
			当てはまらない	1	1	3	0	1	0	4	0	1	2	1	1	1	5	3	6

学年	在籍数	回収数/率	適合度	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	項目13	項目14	項目15	項目16
				3学年	111	76 68.5%	当てはまる	25	24	27	30	32	31	22	30	33	34	33	30
			大体当てはまる	45	41	41	39	38	41	41	39	40	37	39	42	46	42	44	38
			あまり当てはまらない	5	8	6	6	6	4	12	5	2	4	4	4	3	5	9	6
			当てはまらない	1	2	2	0	0	0	1	2	1	1	0	0	0	1	1	1

生徒計	在籍数	回収数/率	適合度	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	項目13	項目14	項目15	項目16
				465	343 73.8%	当てはまる	97	100	116	134	141	149	108	114	139	150	137	142	144
			大体当てはまる	219	203	199	186	181	170	194	191	183	177	187	184	181	190	200	178
			あまり当てはまらない	23	35	20	22	16	20	35	29	18	11	16	13	15	35	36	32
			当てはまらない	2	4	7	0	5	4	5	8	2	4	2	3	1	10	5	11

### <保護者>

学年	在籍数	回収数/率	適合度	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	項目13	項目14	項目15	項目16
				1学年	185	144 77.8%	当てはまる	16	39	43	40	36	60	42	48	47	65	34	56
			大体当てはまる	85	78	85	76	86	63	83	79	76	74	78	70	68	68	82	71
			あまり当てはまらない	4	25	16	27	17	16	19	15	19	5	29	16	6	45	16	22
			当てはまらない	0	1	0	1	2	5	0	2	2	0	2	2	2	5	0	6

学年	在籍数	回収数/率	適合度	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	項目13	項目14	項目15	項目16
				2学年	169	106 62.7%	当てはまる	8	20	25	27	26	39	26	41	40	42	26	43
			大体当てはまる	53	80	72	71	64	56	68	46	62	62	57	56	63	59	76	57
			あまり当てはまらない	7	6	8	7	15	9	11	8	4	2	21	7	3	23	3	11
			当てはまらない	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	5	0	0

学年	在籍数	回収数/率	適合度	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	項目13	項目14	項目15	項目16
				3学年	111	64 57.7%	当てはまる	8	17	16	26	18	21	17	24	27	33	16	29
			大体当てはまる	39	44	40	36	43	39	41	35	34	27	45	32	36	38	41	32
			あまり当てはまらない	3	2	7	2	1	3	4	4	2	3	2	2	1	11	1	3
			当てはまらない	1	1	1	0	2	1	2	1	1	1	1	1	1	2	3	2

保護者計	在籍数	回収数/率	適合度	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	項目13	項目14	項目15	項目16
				465	314 67.5%	当てはまる	32	76	84	93	80	120	85	113	114	140	76	128	134
			大体当てはまる	177	202	197	183	193	158	192	160	172	163	180	158	167	165	199	160
			あまり当てはまらない	14	33	31	36	33	28	34	27	25	10	52	25	10	79	20	36
			当てはまらない	1	2	2	1	4	7	2	3	3	1	4	3	3	12	3	8

### <職員>

職員計	配布数	回収数/率	適合度	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	項目13	項目14	項目15	
				79	77 97.5%	当てはまる		22	30	21	31	17	17	20	22	35	35	24	27
			大体当てはまる		53	42	55	43	49	52	47	46	37	41	44	41	49	42	45
			あまり当てはまらない		0	3	1	2	11	7	8	9	4	1	6	7	1	3	5
			当てはまらない		2	2	0	1	0	1	2	0	1	0	3	2	2	3	5

適合度	項目16	項目17	項目18	項目19	項目20	項目21	項目22	項目23	項目24	項目25	項目26
当てはまる	12	25	15	28	19	26	20	19	15	21	16
大体当てはまる	39	51	57	49	52	50	54	51	50	51	49
あまり当てはまらない	18	0	3	0	4	1	2	3	9	3	9
当てはまらない	8	1	2	0	2	0	1	4	3	2	3

※ 学校長、教頭、非常勤講師、SSW、SC、パート、ALT、育休・病休職員を除く